

ニコないっしん1月号

2017年 Vol.107



あけましておめでとうございます。開院12年目、皆様のお口のサポートをしっかりできるように頑張っていきたいと思えます。本年もよろしくお願ひいたします。

冬場の危険 入浴中の事故

先日、新潟県警察歯科医会身元確認研修会に行った際、冬場は家の中での事故が増えると聞きました。特に入浴中は危険だそうです。

厚生労働省の調査研究では、入浴中の事故死は推計で年間約1万9,000人(うち65歳以上が9割)とされ、これは交通事故死の4倍に当たります。原因の一つとして、室内での急激な温度変化により、血圧が大きく変動することで、失神や心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こすヒートショックが挙げられています。

55歳以上を対象にした消費者庁の調査では、「冬の寒い時や高齢者に入浴事故が多い」などの認知度は高い一方、何の対策もしていない人が36%もいます。

また、10人に1人が「入浴中に意識をなくすなど、ヒヤリとした経験がある」と回答しています。

【消費者庁：冬場に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!】

http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160120kouhyou_2.pdf



ないとう歯科医院 新潟市東区物見山2-35-19 TEL:025-270-2218 <http://www.naito-dental.com>

「ふゆのよる」の心掛けで入浴事故を防ごう!

ふ フロのふたを開けておく、シャワーで湯はりする・・・など蒸気で脱衣所や浴室内を温めておく。

ゆ ゆっくりと立ち上がる。浴槽から勢い良く立ち上がると、水圧が一気になくなり急に血管が拡張し、脳への血流が悪くなる。

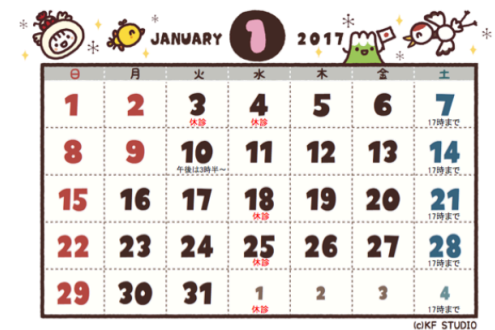
の ノンアルコールで入浴。アルコールを飲んでの入浴は危険。

よ 良い風呂の湯温で、つかるのは10分以内。熱い湯に長時間つかるのは、心臓への負担が大きい。

る 3つのる。早朝・深夜の入浴は避ける・家族に一声かける・入浴中は家族が見回る。

高齢者でなくても起こり得る入浴事故。是非、上の5つの方法を取り入れて事故のない入浴を!

参考 TKC事務所通信 平成28年12月号
<http://toyamanokusuri.blogspot.jp/2016/12/blog-post.html>



IGKF STUDIO